



ろう付ーろう付用フラックスー 種類及び受渡条件

JIS Z 3271 : 2023

(JWES/JSA)

令和 5 年 5 月 22 日 制定

日本産業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本産業標準調査会標準第一部会 金属・無機材料技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	木 村 一 弘	国立研究開発法人物質・材料研究機構
(委員)	上 田 英 明	一般社団法人日本建設業連合会（青木あすなろ建設株式会社）
	飯 塚 隆	公益社団法人自動車技術会（株式会社 SUBARU）
	磯 敦 夫	一般社団法人日本電機工業会
	井 上 謙	一般社団法人日本産業機械工業会
	岩 崎 央	ステンレス協会（日鉄ステンレス株式会社）
	片 山 秀 樹	国立研究開発法人物質・材料研究機構
	河 村 能 人	一般社団法人日本マグネシウム協会（国立大学法人熊本大学）
	倉 本 繁	国立大学法人茨城大学（一般社団法人日本アルミニウム協会）
	種物谷 宣 高	高圧ガス保安協会
	須 山 章 子	一般社団法人日本ファインセラミックス協会（東芝エネルギーシステムズ株式会社）
	寺 澤 富 雄	一般社団法人日本鉄鋼連盟
	廣 本 祥 子	国立研究開発法人物質・材料研究機構
	水 沼 渉	一般社団法人日本溶接協会
	山 口 富 子	国立大学法人九州工業大学
	吉 田 仁 美	一般財団法人建材試験センター

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：令和 5.5.22

官 報 掲 載 日：令和 5.5.22

原 案 作 成 者：一般社団法人日本溶接協会

（〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 4-20 溶接会館 TEL 03-5823-6324）

一般財団法人日本規格協会

（〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 050-1742-6017）

審 議 部 会：日本産業標準調査会 標準第一部会（部会長 松橋 隆治）

審議専門委員会：金属・無機材料技術専門委員会（委員長 木村 一弘）

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課（〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1）にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本産業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	1
4 種類	2
4.1 一般	2
4.2 重金属ろう付用フラックス	3
4.3 軽金属ろう付用フラックス	4
5 呼び方	5
6 受渡条件	5
6.1 受渡形態	5
6.2 こん（梱）包及び表示	5
7 安全衛生上の注意事項	5
附属書 A（参考）活性温度の決定方法	6
附属書 B（参考）テクニカルデータシートの例	9
附属書 JA（参考）JIS と対応国際規格との対比表	10
解 説	13

まえがき

この規格は、産業標準化法第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人日本溶接協会（JWES）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準原案を添えて日本産業規格を制定すべきとの申出があり、日本産業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本産業規格である。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本産業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

ろう付—ろう付用フラックス—種類及び受渡条件

Brazing—Fluxes for brazing—Classification and technical delivery conditions

序文

この規格は、2020年に第1版として発行された **ISO 18496** を基とし、技術的内容を変更して作成した日本産業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。技術的差異の一覧表にその説明を付けて、**附属書 JA** に示す。

1 適用範囲

この規格は、ろう付用フラックスを、その特性及び用途に基づいて種類及びその記号を規定するとともに、受渡条件及び安全衛生上の注意事項を規定する。

この規格は、重金属（鉄鋼、銅及び銅合金、ニッケル及びニッケル合金、貴金属、モリブデン、タングステンなど）及び軽金属（アルミニウム、アルミニウム合金など）のろう付に使用されるフラックスに適用する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 18496:2020, Brazing—Fluxes for brazing—Classification and technical delivery conditions (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、**ISO/IEC Guide 21-1** に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる引用規格は、この規格に引用されることによって、その一部又は全部がこの規格の要求事項を構成している。この引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS Z 3001-3 溶接用語—第3部：ろう接

3 用語及び定義

この規格で用いる主な用語及び定義は、**JIS Z 3001-3** による。